
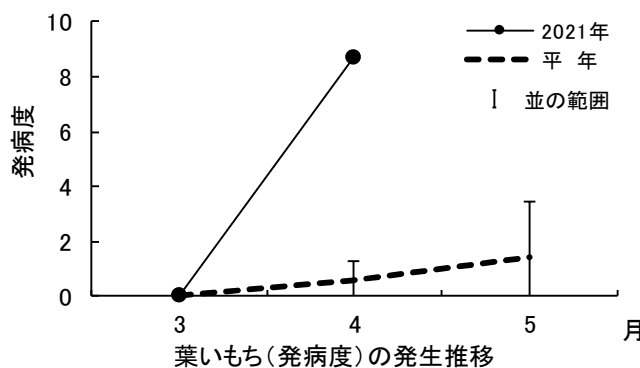
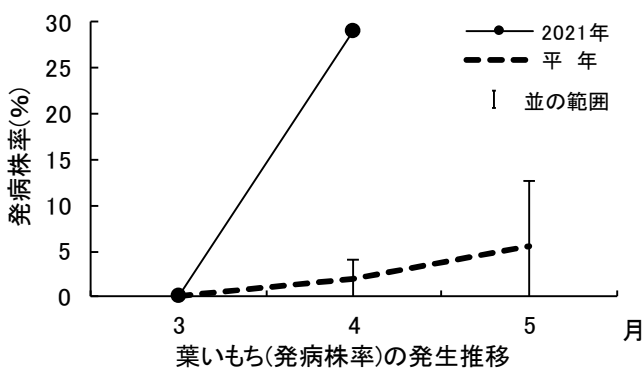


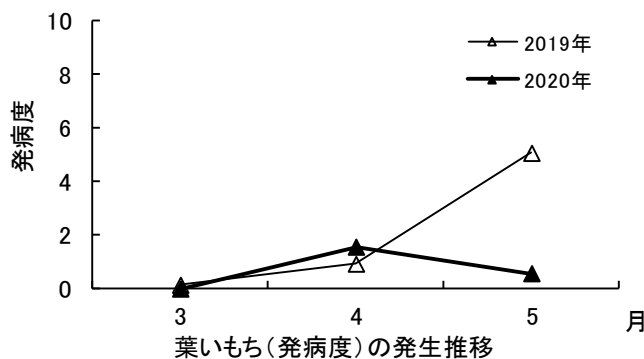
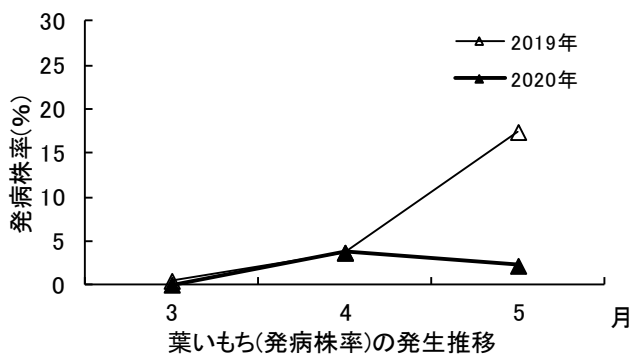
作物	水稻	地域	八重山群島
病害虫名	① 葉いもち病		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	多	
予報	4 月からの増減傾向	↗	
		5 月の発生量 (平年比)	多
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↗)	

調査結果

今期と平年の推移




過去 2 年間の推移



発生ほ場率 : 81% (平年値 : 27%)

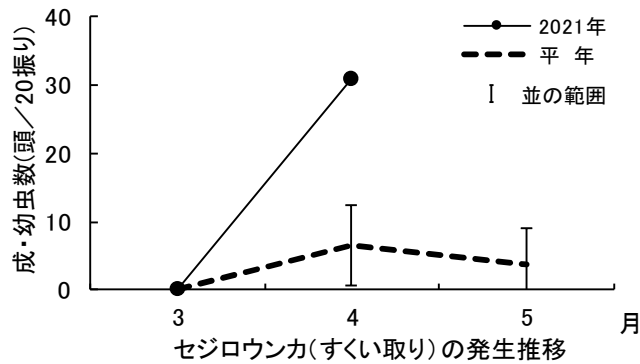
防除のポイント

- ・窒素肥料の過用により徒長した場合や葉色が濃い場合に発生が多いため、これらのほ場では施肥量を減らすか、ケイ酸資材の施用を行う。
- ・穂いもち病への移行を防ぐため、発生を確認したら速やかに薬剤防除を行う。
- ・発生の多い地域では、共同防除を行う。
- ・収穫後の被害わらは次作の感染源となるため、水田付近に放置しない。
- ・汚染もみは次作の感染源となるため、発生ほ場からは採種しない。

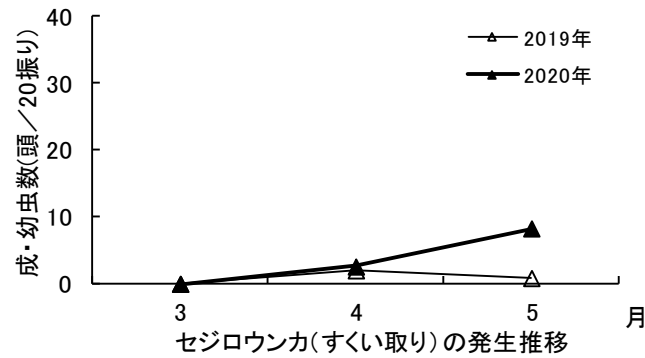
作物	水稻	地域	八重山群島
病害虫名	② セジロウンカ		
調査結果	4 月の発生量 (平年比)	多	
予報	4 月からの増減傾向	↓	
	5 月の発生量 (平年比)	多	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↓)	

調査結果

今期と平年の推移



過去2年間の推移



発生ほ場率：94%（平年：64%）

防除のポイント

・ウンカ類は株元に生息するため、薬剤防除を行う場合、株元に十分に薬剤がかかるように心がける。